

紀念會祝詩數首：文苑

著者	笠間，益三，原，勇六，武藤，虎太，淺川，雄太郎
雑誌名	龍南會雜誌
巻	2 0
ページ	4 5 - 4 6
発行年	1893-11-09
その他の言語のタイトル	紀念會祝詩數首：文苑
URL	http://hdl.handle.net/2298/4140

年のはに祝ふいはひに龍田ある

友の色ます今日のうれし

第五高等中學校第三回紀念會を

祝ひて

下村 成典

諸ともに祝ひとあへんつくまのに

學ひの園のたちし其目を

あろ山の烟は千世にたつたある

學ひの庭はさかえ見せつゝ

同 題

川口 虎雄

とも垣のむすひのいとゝうたければ

學のろのも榮え行くあり

幾千代にさかえ行くかは不知火の

つくまの空にはふ文園

第三回開校式紀念會を祝して

下山 陸治

みとせへしけふも千とせの末とても

學の道る世のかゝみある

祝第三回紀念會

笠間 益三

健鶻擊空秋氣橫壯士悲愴劍有聲此日我
校紀念會方開思舊謀新轉爲情生徒來集
肥豐筑學域廣及和漢英交道悽涼須擇友
文壇索落豈爭名赤心報國且領取霜林紅
葉照眼明

祝第三回紀念會

在帝國大學 原 勇 六

江城忽遇菊花開想見龍南佳氣催蘇嶽晴
光搖草樹白川流調振樓臺含風曉鼓天間
起帶露旭旗雲外廻兩地遙々三百里恨無
共醉祝筵杯

同 全 武藤 虎太

西、海、氣、風、冠、日、東、千、山、萬、水、自、豪、雄、龍、蛇、大
澤、起、雷、雨、虎、豹、天、門、吹、疾、風、鳳、翼、須、飛、寰、宇
表、驥、蹄、要、躍、曠、途、中、滿、場、五、百、青、衿、士、勿、徇
細、功、誤、鉅、功

同 全 淺川雄太郎

三臻佳節奈難逢、唯覺今朝情緒濃、烟樹茫茫青靄裏、鎮西平野瑞雲鍾。

秋雨憶鄉 硯友會吟題 笠間 梧園

携兒奉父在熊城、客枕絕無鄉夢驚、忽遇蕭々秋雨夜、檐聲滴出故園情。

衰蝶同 同人

不慕秋光薄、春風已飽花、休言無氣力、冷淡是吾家。

批評

矢津先生の政治地理

子弟の身を以て敢て師の高著を評す元と分に過ぎたるの事なり然りと雖も矢津先生が其新著政治地理を世に公にさるゝや先つ一冊を本會に寄贈されたり好意報ゆるなくして可ならんや受けて而して之を讀む讀で而して思ふ所を記す余豈之を批評するを謂はんや唯其梗概を録して會員諸君に介するのみ

編輯室に於て

Z、S、生

「政治地理トハ人類ノ社會又ハ國家トシテノ配置ヲ講究スル學科ナリ」是は此書劈頭の語なりされば政治上に於ける風土的關係より

題陶淵明圖全 羽石 重雄

悠悠歸去弄晴光、三逕荒殘尙有芳、今是非眞似夢、愛看籬菊傲秋霜。

全 秋月 胤繼

斗屑何須折此腰、歸田閑適樂耕樵、幽情閑寄紅塵外、滿圃黃花酒一瓢。

全 水月 仲丸

五斗米何曲一身、東籬別有富天真、醉餘支枕北窓夢、彷彿千秋菊主人。